**ヨハネの福音書第13章**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　レポーター　＠

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　書記　　　　F

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　10/9

Review

Q.12章ではマリアがイエスの足を高価な香油で洗いました。13章でもイエスは弟子の足を洗いますが、「足を洗う」行為にはどのような意味があるのでしょうか？

F：愛を表現する

＠：奴隷がやること

Q.過越の祭りって何でしたか？

　♪：悪魔が子どもを連れ去って・・・なんか玄関に羊の血を置いていくと・・・

　＠：神様が守ってくれるの、で、だれがぶっつぶしてくれかというと、血を・・・

　う；血を縫っていたところは、「過ぎ越す」

この13章は最後の晩餐の時の記述であるとかないとか、そんな議論もあるそうです。最後の晩餐だとすると、これはイエスが十字架にかけられる10時間ほど前のことだそうです。（マタイ26マルコ14ルカ22）

＠：最後の晩餐説が濃厚。

**イエス、弟子の足を洗う**

Q.13

悪魔が入るということは、ユダ自身の意思であるのか？

ｈ：悪魔の存在のせい

塁：ユダじゃなくてもという話になってしまうから、ある程度猜疑心は持っていた。

　　ユダも悪いのではないか。

＠：何気に「悪魔」と「サタン」は違う。

岡本説によると「サタン」は親玉で「悪魔」はその子分的存在

水：「悪魔」ということは誘惑するものという意味。聖書でいう人間でも誘惑を受けたうえでそれを断る者もいる。そういう意味で、キリストは悪魔に勝ったという点でその後生に渡る影響力の強さを物語っている。

<参照>2012年夏、ヨハネ６章の書記より

水　人間は神の被造物であるが、ロボットではない。自由意思はある。ユダの裏切りを止める方法はあったが、イエスは自由意思に任せた。人間に選択権がある。

氏　イエスはユダを信頼

Q.13－8

足を洗うことを、とんでもないと拒否したペテロに対して、なぜイエスは「洗わなければ私とあなたは何の関係もない」と言ったのでしょうか？ずっと一緒に旅をしてきたのに酷いと思いませんか？

φ：酷いといったら酷い。私の愛を受け入れてくださいという意味でしょう。

ｈ：最後に関係ないというのを見越したうえで、そういうのを忘れないでね☆というメッセージ

う：これからいなくなってしまうと、弟子が救いにいくわけなので、今後、リーダーとして奴隷がやるような仕事、心で生きていってくださいというメタメッセージ。Servant Leaderとしての生き方を提示。

水：汚いものを洗うという＝十字架を象徴している。十字架というものは人の罪を洗う＝清めるという意味もあるので、もし反対のことであれば関わりたいというメッセ-ｼﾞ

　　人に罪があれば、神とは何ら関係ないということ。罪があるままでは神とは無関係の存在で神との関係の隔たりを表している。

十字架はキリストが神への罪を償った。互いに愛し合うということと同時に繋がりあうということも示している。弟子をモデルにしてすべての人を表している＝関係を持つために洗ったのだとい

＠：何と深い読み方なのでしょうか。僕にはまねできない。

Q.13-9

足を洗う行為の持つ意味と、前質問をふまえて、どうしてシモン・ペテロはこのようなことを言ったのでしょうか？

目：もっとたくさん洗われれば、それだけ多くの繋がりを持てると考えたから。

＠；全くその通りだと私も思います。

**イエス、「彼」の裏切りを予想する**

18章の記述については、詩編41-9を参照してください。

Q.13-19

そのことって何でしょうか？

ｈ：ユダの裏切り

＠：およびその後の行動まで至るのではないでしょうか。

Q.13-21

なぜイエスは霊の激動を感じたのでしょうか？

＠：これらのことというのは、お遣わしになった方を受け入れる

φ：ユダが裏切ろうとしているということを感じ取ったのではないでしょうか。

＠：「何も言えねぇー」霊とかいてあるので、適格だと僕は思います。

Q.13－22～30

①主よその人とはだれですか？と聞かれたイエスは、なぜこのような（まわりくどいと思うような）行為をしたのでしょうか？「イスカリオテのユダだ」と答えないのはなぜでしょうか？イエスの心情を考えてください。

＠：事前知識として、「パンを浸してある人に渡す」という行為は、宴などにおいて主人が親しい友人にあげるときに用いられてきた。このことをヒントにすると・・・・

♀：ユダが悔い改めるチャンスを狙っていたのではないか。

う；逆に弟子に伝えてしまうと、ある種の反発が起きてしまうのではないか。

φ：「時が来た」のだから、ユダを止めさせないため。

水；大体、３年間ともに行動をしたことになります。

♀；残虐的な気持ちになる。割と悲しい出来事です。（まっくぶっくえあーに対して ）

う：裏切ったユダ、後悔はした。が、悔い改めてはいないのである。

＠：ルカ２２章を開いて下しあ。まだまだ弟子の教育が足りない！と思いました。

③ユダはどうして出て行ったのですか？

♪：俺がやると思っているのか！！と逆上した。勘弁してくださいm(.\_.)m

塁：もうGOサインが出たのと判断した。

φ；必要なものを買うふりをして、何か他のものを買いにいった

う：弟子たちにとっても、まさかユダが裏切るとは思ってもいなかったに違いない。

＠：ヨハネにとっては、イエスよりもユダを信じていたのと言えるのか。

でも、ユダはいません。キリスト教で表される昼と夜を表している。

水：足を洗うという行為の前に、「その愛を残ることなく示された」ユダにたいする行為も愛を残すことなく示す手段の一つなのではないか。しかし、「すぐ」というのはイエスの気持ちを受け止めたのか、それともそうではないのか。一つの方向性が反れていく人間の恐ろしさ、ずるずるといってしまう人間の空しさ、ユダの悲哀といったものを考えずにはいられない。

＠：ユダには困っちゃいますね。

　　**「そして出来るならば、愛を振りまける人間になりたいですね。」**

**イエス、ペテロの拒絶を予想する**

Q.いきなりですが、「クオ・ヴァディス・ドミネ？」の意味はわかりますか？

「主よ待ってくれ！」

Q.ペテロって誰ですか？

イエスの弟子、初代教皇という説が濃厚。

Q.13-31

栄光とはなんでしょうか？

め：信じられること？

＠；ただちにあるというのをヒントにすると？栄光とは何なのか考えてみましょう。

♀：ぱっと思いつかない。

ｈ：他の文脈では、神の国にいくという意味がある。

＠：就職が決まったとことは、栄光と例えられるよね。

　　しかし、聖書ではそのような使われ方はしない。

φ：神の目的が達成されること。

＠：十字架に架けられることも神の目的から見れば正しいのか

水：栄光学園の栄光はカトリック系だから合一するかもしれません。災難に向かっていく場面で「栄光」を受けるということは、直観的に考えて反対に捉えられがちです。

Q.13-34

この教えのどこが新しいでしょうか？

＠：十戒との対比で捉えましょう。

♪：十戒というのは～してはならないという否定的命題で後ろ向きなイメージがあるが、新しい掟は前向きなイメージがある。

＠：僕はこのphraseが個人的に気に入っています！（ｷﾘｯ）

水：このフレーズ自体は必ずしも新しいものであるとは限らない。では、この「新しさ」とは一体なんであるのか。ヨハネ３章の「新しさ」とは、「上から」というギリシャ語を含有することは既に述べました。。

＠お気に入りの言葉を探すことは、新しいと思います。

良いですね、聖書って。

Q.13-36～38

このように言われたペテロの心情を考えてください。

ｈ：悲しくもなるNe

う：人間の弱さ、悲しさを表しているのではないか。「やってしまった。」

ドミネ・クオ・ヴァディス！

　聖ペテロ（初代教皇）の殉教の伝説

　　キリスト教が禁じられていたローマで布教をして皇帝ネロに迫害される
　　このままじゃ殺されちゃうとローマから逃げようとしたところ
　　死んだ筈のイエズス・キリストがあらわれる
　　驚いたペテロが言った言葉が

　　「ドミネ・クォ・ヴァディス！」

イエス・キリストの答えが

　　「（お前の代わりに）もう一度磔刑になるためにローマに行く」

　　その言葉に目が覚めたペテロは殉教を覚悟してローマに戻り

　　捕まって皇帝ネロにより

　　「お前は磔刑だーーーッ！！」

　　と死刑になる。

まとめ

水：ペテロとユダの裏切り、どちらが違うのか。ある意味両方裏切るのであるが、ペテロは失敗したことに涙した、一方でユダは後悔して首をつった。失敗に対する態度に２人の人生の生き筋があらわされている。これからが、クライマックス！！十字架をキーワードにしていけたら良いと思います。